

山教総第M0315-1号

平成20年4月2日

文部科学大臣 殿

山口県山陽小野田市長 白井博文 印

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、別紙  
のとおり平成20年度の施設整備計画を提出します。

## 施設整備計画

都道府県名	山口県
市町村名	山陽小野田市

- 1 計画名称 山陽小野田市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 山陽小野田市
- 3 計画期間 平成20年度 ~ 平成20年度
- 4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

## ①保有校数及び耐震化の状況等(H20.4.1現在)

保有校等	域内全棟数(a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)			
			耐震診断実施率	うち耐震性のある棟	うち耐震性の無い棟
小学校	13 校	48 棟	29 棟	100 %	0 棟
中学校	7 校	24 棟	13 棟	100 %	0 棟
高等学校	一 校	一 棟	一 棟	%	一 棟
特殊教育諸学校	一 校	一 棟	一 棟	%	一 棟
幼稚園	1 校	1 棟	1 棟	100 %	0 棟
学校給食施設					
単独校調理場	18 箇所				
共同調理場	一 箇所				
スポーツ施設					
学校水泳プール	18 箇所				
学校武道場	5 箇所				
社会体育施設	32 箇所				

## ②その他、特記すべき状況・課題

本市は、平成17年3月に旧小野田市及び旧山陽町が合併して誕生した市であり、旧市町間の学校施設整備に差異が見られるため、これの解消と、児童生徒数の減少による学校の規模・配置の適正化が課題となっている。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①耐震性の確保を図る整備

(目標耐震化率の設定)

学校区分	計画期間中に耐震化を図る棟数	耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)		
		うち補強	うち改築	(現状) → (目標)
小学校	棟	棟	棟	→
中学校	棟	棟	棟	→
高等学校	棟	棟	棟	→
特殊教育諸学校	棟	棟	棟	→
幼稚園	棟	棟	棟	→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

下肢障害のある生徒が支障なく、安全かつ円滑に学校生活を送れ、きめ細やかな教育が展開できるよう、埴生中学校において、平成20年度中に、教室改造、身障者用トイレ、スロープ等を整備し、バリアフリー化を推進する。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画期間経過後に、評価結果等を市のホームページで公表する。

## 様式2

## 整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	計画期間内工事費 (千円)	備考
① 耐震性の確保を図る整備			
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備			
③ 教育環境の質的な向上を図る整備 大規模改修	1	8,000	
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備			
小計	1	8,000	
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業			
小計	0	0	
合計	1	(※) 8,000	

(※)様式3と一致すること。

## 様式3

## 整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	計画期間内工事費等			計画期間における各事業の予定						備考
						耐震化棟数	面積等(m <sup>2</sup> 、箇所等)	工事費(千円)	19年度分			20年度分			
						本省繰越	当初	補正	本省繰越	当初	当初	○			
埴生中学校	③	24	大規模改造(障害)	校	R	—	45	8,000							身障者トイレ、スロープ他
校								(※) 8,000							

(※) 様式2と一致すること。